

# 歯科口腔外科

有家 巧

当科では口腔、顎、顔面領域に生じる疾患を治療対象としている。すなわち 1) 歯および歯周組織疾患 2) 口腔粘膜疾患 3) 顎骨疾患 4) 唾液腺疾患 5) 顎関節疾患 6) 神経疾患 7) 血液疾患（診断と口腔粘膜出血の処置） 8) リンパ系疾患などの口腔外科疾患を扱っている。特に悪性腫瘍の治療においては頭頸部カンファレンスや病理カンファレンスに参加するとともに、関連科の協力を得て集学的な治療を積極的に行っている。一方総合病院の口腔外科として、一般開業歯科医院では治療困難な全身管理（全身麻酔および周術期管理を含む）を要する患者さんの歯科治療や、入院患者さんの口腔管理も行っている。なかでも口腔ケアは、放射線治療、化学療法、骨髄移植、全身麻酔の術前（上部消化管疾患、肺がん等）、人工呼吸器装着および各種感染症などの患者における治療の遂行および入院期間に影響を与える大きな要因として認識され、十分な対応が求められている。

## 【2012 年度研究発表業績】

### A-3

正重裕一, 中嶋正博, 吉本 仁, 大西祐一, 山本浩貴, 杉立光史, 覚道健治: Stage I・II 舌扁平上皮癌患者における臨床病理学的評価。76 巻 1 号 23-37 2013/3/1

吉本 仁, 中嶋正博, 正重裕一, 堀井活子, 大西祐一, 山本浩貴, 杉立光史, 覚道健治: 歯肉扁平上皮癌のリンパ節転位に関する検討。歯科医学 76 巻 1 号 18-22 2013/3/1

大西祐一, 南野友希, 渡辺昌広, 藤井智子, 宇垣吉秀, 伊達岡 聖, 井上洋士, 山本浩貴, 中嶋正博, 覚道健治: マウス ES 細胞の神経堤細胞分化に及ぼす sphere 形成と BMP4 の影響。歯科医学 75 巻 2 号 59-64 2012 年 9 月

渡辺昌広, 大西祐一, 南野友希, 宇垣吉秀, 井上洋士, 伊達岡 聖, 山本浩貴, 杉立光史, 中嶋正博, 覚道健治: 歯科医学 75 巻 1 号 1-5 2012 年 4 月

### B-4

濱田裕之, 鹿野 学, 江頭俊輔, 古川正幸, 山本浩貴, 有家 巧: 下顎前歯部の再発性角化嚢胞性歯原性腫瘍より発生した顎骨中心性癌の 1 例。第 57 回日本口腔外科学会。横浜。2012/10/21

濱田裕之, 天野栄三, 渋谷博美, 岡田俊樹, 辻仲利政: 高齢者の周術期管理に関するアンケート調査。第 66 回国立病院総合医学会。神戸。2012/11/16

### B-6

江頭俊輔, 古川正幸, 濱田裕之, 鹿野 学, 山本浩貴, 有家 巧: 口蓋の腫瘍性病変を初発症状とした AIDS 発症症例の 1 例。第 43 回日本口腔外科学会近畿地方会 大阪 2012 年 6 月

山口貴史, 井奥雄介, 久保州敬, 濱田裕之, 嶋田景介, 嶋庭秀也, 覚道健治 : サイナスフロアエレベーションにおける  $\beta$ -TCP および多血小板血漿 (PRP) の応用 第4回 PRP (多血小板血漿) 療法研究会 大阪 2012年11月

**B-8**

有家 巧 : HIV 感染症と歯科診療 大阪府歯科医師会 学術講演会 2012年4月